

# 水稻生育速報

令和6年5月30日  
長岡農業普及指導センター

## 【コシヒカリ定点調査ほの生育状況（5月30日現在、管内7か所平均）】

草丈	： 26 cm	（指標値比 107 %）
茎数	： 88 本/m <sup>2</sup>	（指標値比 101 %）
葉数	： 5.3 葉	（指標値差 0.4 葉）

○生育は、概ね順調に推移しているが、ほ場間差が大きい。

## 【今後の管理】

### 1 活着後、中干しまでは2～3cmの浅水管理

- (1) **2～3cmの浅水管理**により、分けつの早期発生に努める。
- (2) ワキやアオミドロ、表層剥離の発生が多いほ場では、夜間落水や水の更新を行う。
- (3) かん水は早朝に行い、日中は止水することで、水温の上昇を図る。

### 2 コシヒカリは、田植25日後に茎数を確認し、遅れず中干し開始

- (1) 1か月予報（5/30 新潟地方気象台発表）では、向こう1か月（6月1日～6月30日）の気温はほぼ平年並、降水量はほぼ平年並、日照時間はほぼ平年並みの見込みとなっている。
- (2) 田植25日後に茎数を確認し、目標穂数の7割（50株セットで1株当たり15～16本、60株セットで1株当たり13本）を確保したら直ちに中干しを開始し、遅くとも田植30日後までには確実に実施する。
- (3) 本格的に梅雨入りする前に遅れずに中干しを開始し、地固めを行う。
- (4) 溝切りは必ず行い、必要により手直しを行う。

### 3 補植苗の除去、畦畔・農道の除草の徹底

- (1) 補植苗は、いもち病の伝染源になるため、速やかに除去する。
- (2) いもち病多発地や、新之助・わたぼうし等いもち病に弱い品種で、箱施用剤を使用していない場合は、6月10日までに本田で必ず予防防除を実施する。
- (3) 畦畔・農道の除草は雑草が結実しない間隔で行い、斑点米カメムシ類の発生を抑制する。

### 4 漏水防止の徹底

ほ場をこまめに見回り、畦を手直しするなど畦畔からの漏水を防止するとともに、地域で用水の有効活用に努める。

## 管内生育調査ほ結果(令和6年5月30日現在)

指標値は5月5~10日移植を想定

	地点名	本年 移植日	(参考) 前年 移植日	草丈			茎数			葉数			葉色		
				本年 (cm)	前年比	指標比	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比	指標比	本年 (葉)	前年差	指標差	本年 (SPAD)	前年差	指標差
こしごぶき	長岡市中沢町 (長岡地域)	5/4	5/9	24	104%	109%	158	195%	158%	6.1	0.4	1.1	-	-	-
	長岡市中野西 (中之島地域)	5/5	5/3	27	108%	123%	127	127%	127%	6.7	0.8	1.7	-	-	-
	平均	5/4	5/6	26	103%	116%	143	155%	143%	6.4	0.6	1.4	-	-	-
コシヒカリ	長岡市乙吉町 (長岡地域)	5/10	5/12	27	93%	113%	90	85%	100%	5.2	0.1	0.3	-	-	-
	長岡市菅畑 (栃尾地域)	5/14	5/13	23	92%	92%	75	95%	100%	4.3	-0.8	-0.5	-	-	-
	長岡市小国町二本柳 (小国地域)	5/9	5/13	32	113%	131%	79	138%	88%	5.6	0.1	1.0	-	-	-
	長岡市岩田 (越路地域)	5/9	5/9	26	97%	106%	85	72%	95%	5.5	0.1	0.3	-	-	-
	長岡市寺泊夏戸 (寺泊地域)	5/6	5/13	25	93%	100%	88	69%	98%	5.5	0.1	0.3	-	-	-
	長岡市中条北 (中之島地域)	5/4	5/4	27	104%	108%	133	148%	148%	6.3	0.6	1.4	-	-	-
	小千谷市鴻巣	5/16	5/16	20	91%	100%	63	105%	79%	4.6	-0.3	0.1	-	-	-
	平均	5/9	5/11	26	98%	107%	88	96%	101%	5.3	0.0	0.4	-	-	-
	平場 平均※	5/7	5/9	26	97%	106%	99	90%	110%	5.6	0.2	0.6	-	-	-
中山間 平均※	5/13	5/14	25	99%	108%	72	111%	89%	4.8	-0.3	0.2	-	-	-	

※長岡市乙吉町・長岡市岩田・長岡市寺泊夏戸・長岡市中条北の4か所を平場、残りの3か所を中山間地に分類。